

令和7年度 宮城県第二工業高等学校 「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす		
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○		公民	○	○		数学	○	○		理科	○	○
	国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし心情を豊かにする。			わが国及び世界各国の歴史・文化・風土を尊重し、国際社会の中での自己の在り方について考えさせる。			現代社会の問題を掘り下げ、よりよい社会の実現を考える。人間としての在り方や生き方を考え、社会の一員としての自覚を持つ。			数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培う。			自然の事物・現象に素直な気持ちで向き合い、目的意識を持って観察・実験など根気よく行うことができるねばり強い心と真摯な学習態度を醸成する。						
	保健体育	○	○		芸術	○	○		外国語	○	○		家庭	○	○	○	情報	○	○
	健康や安全な生活を送るための知識を得るとともに、様々な運動の実践を通じて生涯にわたり運動に親しむ資質や能力を培い、体力の向上を図る態度を養う。			芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、豊かな情操を培い、個性を尊重する精神を養う。			英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。言語や文化に対する理解を深め情報や考え等を的確に理解し伝えるコミュニケーション能力			人間の健全な発達と生活の営みを総合的にとらえ、社会との関わりについて理解するとともに、男女が協力して家庭や社会を築いていくための実践力を養う。			社会における情報の意義と影響を理解させるとともに、情報技術を適切に活用する能力を養い、情報化社会に主体的に対応できる態度を育てる。						
電子機械	○	◎	○	電気	○	◎	○												
ものづくりや資格取得を通して、技術習得のみならず、工業人として持つべき正しい倫理観の育成を図る。			基礎的・基本的な知識・技術の充実を図るとともに、ものづくりを通して豊かな心を育み、探究心を持って、産業社会に貢献できる態度を養う。																
学年共通						かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標										
指導内容	①様々な人と、場に応じた適切なコミュニケーションを図ることができる。			◎			1年	基本的な生活習慣の確立を目指し、規則正しい学校生活を送る。											
	②他者を理解し、尊重できる。			◎			2年	生徒会活動への関わりを意識し、様々な活動へ積極的に取り組む。											
	③学校で学ぶ知識と、社会や職業の関連を実感できる。				○		3年	卒業後の社会参加を視野に入れ、相応しい礼儀やマナーを学ぶ。											
	④学業と仕事の両立を実践する。				◎		4年	自分の将来や学校全体を見わたし、今、自分が実践しなければならないことを理解する。											
	⑤学校や社会において自己の果たすべき役割を自覚し、を果たすことができる。					◎													
指導内容						ねらい			指導教科等			実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす			
1年	挨拶の励行、始業時間を意識した生活、ソーシャルスキルトレーニング			学校生活に慣れ、友人との関わり方や約束事を守るなど規範意識の醸成。			特別活動			通年	35	○	○						
2年	生徒会活動、学校行事への積極的な関わりを奨励。			各学校行事や活動について積極的に参画していく態度を養い、学校を動かす中心となる。			特別活動			通年	35	○	○						
3年	卒業後の社会参加を視野に入れ、相応しい礼儀やマナー、考え方を学ぶ。			面接指導や各種講話を通じて言葉遣いや態度を学ぶ。			特別活動			通年	35	○	○						
4年	卒業生のお話を聞いたり、お互いに長所、短所を話し合う。			自分の将来や学校全体を見わたし、今、自分が実践しなければならないことを理解する。			特別活動			通年	35	○	○						
											合計時数		140						